

XI. 合格者発表

(法学部(後期日程)については、12月公表予定の一般選抜学生募集要項をご確認ください。)

1. 第2次選考結果発表

第2次選考結果発表は、以下のとおり行います。

【教育・理(数理科学入試)・医(人間健康科学科)・工(情報学科)・農学部】

下記日時に、「合否照会システム」による発表を行います(詳細は63ページ参照)。

教育・理(数理科学入試)学部	令和2年12月10日(木) 正午
医学部(人間健康科学科)	令和3年 1月18日(月) 正午
工(情報学科)・農学部	令和3年 1月 8日(金) 正午

※上記以外の学部(学科等)については、第2次選考結果発表と最終合格発表が同じになります。

※電話等による合否に関する問い合わせには一切応じません。

2. 最終合格発表

最終合格発表は、下記日時に、「合否照会システム」による発表を行います(詳細は63ページ参照)。

(今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、各学部・学科の掲示場での掲示は行わず、「合否照会システム」のみで行います。)

【医学部(医学科)】

発表日	時間
令和3年1月18日(月)	正午
掲載期間：令和3年1月18日(月)正午～1月25日(月)午後5時	

【総合人間・文・教育・経済・理・医(人間健康科学科)・薬・工・農学部】

発表日	時間
令和3年2月16日(火)	正午
掲載期間：令和3年2月16日(火)正午～2月23日(火)午後5時	

※受験者への合否の通知等を行いません。また、電話等による合否に関する問い合わせには一切応じません。

なお、合格者へは、入学手続きに関する案内等を合格発表日に本学から発送予定です。

■大学入学共通テスト(特例追試験)を受験した者の最終合格発表は、下記日時に行います。

【総合人間・文・教育・経済・理・医(人間健康科学科)・薬・工・農学部】

発表日時：令和3年2月22日(月)正午

掲載期間：令和3年2月22日(月)正午～3月1日(月)午後5時

◆ 合否照会システムの利用方法について

■WEB による合否結果通知

1. URL の入力

URL: <https://www.gouhi.com/kyoto-u/>



※バーコードリーダー対応スマートフォン等をお持ちの方は、右の二次元バーコードを読み取り、表示された URL をクリックしてインターネットに接続してください。

2. 受験学部選択・

受験番号の入力

例:0001

3. 受験学部・

受験番号の確認

4. 生年月日の入力

例:平成 13 年 1 月 12 日生

→H130112

平成=H 昭和=S

5. 選考結果の確認



スマートフォン・パソコン共にフローは同じです。※図はイメージであり、実際の画面とは異なる場合があります。

※「合否照会システム」は、第2次選考結果発表と最終合格発表の時のみお使いいただけます。

XII. 入学手続

(法学部(後期日程)については、12月公表予定の一般選抜学生募集要項をご確認ください。)

入学手続は、「1. 入学手続に必要なもの」を期限までに、京都大学特色入試Webサイトから印刷した入学手続書類送付用宛名ラベルを貼り付けた市販の封筒により書留速達で郵送してください。

1. 入学手続に必要なもの

(1) 入学料振込金受付証明書 <入学料 282,000円(予定)>

(注) 受験票送付時に同封する「振込金受付証明書貼付台紙」に貼付すること。

(2) 大学入学共通テスト受験票

(3) 本学受験票

(4) 学籍登録シート

(注) 受験票送付時に同封する「学籍登録シート」に写真※を貼付し、氏名等の修正の有無を記入してください。「大学入学共通テスト受験票」記載の「氏名・フリガナ・生年月日」を学籍情報として登録し、学生証を作成しますので、氏名等を必ず確認し、その記載に間違い等がある場合は、それを訂正してください。訂正がない場合は、「訂正無し」欄にチェックを入れてください。

※写真について

- ・サイズは縦3cm×横2.4cm、脱帽正面向きで3か月以内に撮影したもの。光沢仕上げ(絹目仕上げは不可)。
- ・裏面に氏名、合格した学部・学科名及び本学の受験番号を記入してください。
- ・写真は学生証に印刷され、在学期間中(4年間または6年間)使用しますので、高等学校等の制服着用のもは避けてください。写真を変更するために学生証を再作成する場合は有料となります。

【入学料等について】

ア. 入学料は、受験票郵送時に同封する本学所定の「振込依頼書」により、合格者発表後から入学手続時まで金融機関(ゆうちょ銀行及び郵便局は除く)の窓口で納入してください。振込の際、収納印の押された「振込金受付証明書」を受け取り、受験票送付時に同封する「振込金受付証明書貼付台紙」に貼付し、郵送してください。

イ. 納入した入学料は、返還しません。

ウ. 授業料は、入学後に口座振替により納入いただきます。(引落時期:5月27日、11月27日)

※27日が土日祝日の場合はその翌営業日が振替日となります。

<令和3年度前期分授業料 267,900円(予定)>

※授業料は入学時及び在学中に改定されることがあります。

※口座振替のお申込みが間に合わないなどの事情により、口座振替による納入ができない学生にのみ「振込依頼書」を5月20日頃にお送りいたしますので、当該依頼書をご利用ください。

エ. 入学料免除及び入学料徴収猶予の申請を希望する者は、67ページ「XIV. 修学案内」を参照してください。入学料を納入すると申請できませんので注意してください。

2. 入学手続方法

(1) 郵送締切日時

令和3年2月22日(月) 午後5時必着

ただし、上記締切日時までに手続ができない場合は、合格した学部の教務担当(73ページ参照)へ締切日時までに連絡して、指示に従ってください。

※大学入学共通テスト(特例追試験)を受験した合格者の入学手続締切日時は、2月27日(土)午後5時必着とします(法学部・医学部医学科を除く)。

(2) 郵送先・郵送方法

宛先は合格した学部の教務担当とし、64ページの「1. 入学手続に必要なもの」をすべて同封し、京都大学特色入試Webサイトから印刷した宛名ラベルを貼り付けた市販の封筒により、必ず書留速達として郵送してください。

※配達状況については、日本郵便の追跡サービス(<https://www.post.japanpost.jp/index.html>)を利用して確認することができます。

(3) 注意事項等

入学手続が完了後、「大学入学共通テスト受験票」、「本学受験票」、「入学許可書」等の書類を3月1日(月)頃(法学部を除く)までに発送します。3月4日(木)(法学部を除く)を過ぎても書類が届かない場合は、合格した学部の教務担当(73ページ参照)へ問い合わせてください。

なお、入学に関する書類は、「入学案内-授業開始までの手続と行事-」冊子とともに、3月18日(木)(法学部を除く)までに発送する予定です。これ以後の各種手続はWebを用いたオンラインシステム上で行うこととなります。詳細につきましては、「入学案内-授業開始までの手続と行事-」等をご覧ください。3月23日(火)(法学部を除く)を過ぎても書類が届かない場合は、合格した学部の教務担当(73ページ参照)へ問い合わせてください。

3. 入学辞退手続

本特色入試では、合格した場合は必ず入学することを確約する者であることを出願要件としております。合格者であって、真にやむをえない特別な事情が生じ入学を辞退しようとする者は、2月22日(月)(法学部を除く)午後5時までに具体的な理由を付した「特色入試入学辞退願」(様式任意、本人が署名・捺印したもの)を提出し、許可を得なければなりません。

なお、入学辞退が許可されない場合には、他の国公立大学(※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学を除く)を受験しても合格者となりませんので注意してください。

※手続き及び連絡先：合格した学部の教務担当(73ページ参照)

※大学入学共通テスト(特例追試験)を受験した合格者の上記の取り扱いは、2月27日(土)午後5時までとします(法学部・医学部医学科を除く)。

4. 入学手続上の諸注意

他の国公立大学(※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学を除く)で入学手続を完了した者は、本学で入学手続を行うことはできません。

また、本学に入学手続を完了した者は、これを取り消して他の国公立大学(※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学を除く)に入学手続することはできません。

※公立大学協会ホームページ(<http://www.kodaikyo.org/>)参照のこと。

XⅢ. 個人情報の取り扱いについて

個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「京都大学における個人情報の保護に関する規程」に基づいて取り扱います。

1. 入学者選抜を通じて取得した氏名、住所、その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格者発表、③入学事務業務を行うために利用します。
2. 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。
3. 上記1. 及び2. の各種業務での利用にあたっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下、「受託業者」という。）において行うことがあります。
したがって、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、個人情報の全部又は一部を提供します。
4. 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、受験番号、大学入学共通テストの受験番号、合否及び入学手続に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送付いたします。
5. 入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者のみ①教務関係（学籍管理、修学指導、教育課程の改善等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

XIV. 修学案内

学生生活に必要な制度、施設等についての概要は、次のとおりです。

1. 高等教育の修学支援新制度

令和2年度から、高等教育の修学支援新制度による新たな支援が始まりました。京都大学は、修学支援新制度の対象機関に認定されています。

高等教育の修学支援新制度は以下の2つの支援からなります。

- ・授業料等の減免（授業料と入学金の免除または減額→2.（1）へ）
- ・給付奨学金（原則返還が不要な奨学金→3.（1）①へ）

本制度の概要については、以下の文部科学省 Web サイトをご覧ください。

http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/hutankeigen/index.htm

2. 入学料免除・入学料徴収猶予・授業料免除

（1）高等教育の修学支援新制度による授業料等減免

日本学生支援機構（JASSO）の給付奨学金（3.（1）①）に採用された際の支援区分により、授業料と入学金の全額、2/3、1/3 をそれぞれ減免します。

本制度の概要については、以下の京都大学 Web サイトをご覧ください。

<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/tuition/support>

（2）京都大学が実施する授業料等免除

※原則、令和2年度以降の学部学生への授業料等免除は、（1）によることとなります。授業料等免除を希望し、日本学生支援機構（JASSO）の給付奨学金の支援対象者の要件（基準）に合致する方は、必ず給付奨学金への申請を行ってください。本制度は（1）で十分な免除を受けることができない方を救済するための制度であり、本制度に単独で申請することはできません。

入学料や授業料の納付が困難な学生に対して、選考のうえ、入学料の徴収の猶予や入学料・授業料の全額または半額を免除する制度があります。

本制度の概要については、以下の京都大学 Web サイトをご覧ください。

<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/tuition/jumen>

3. 日本学生支援機構（JASSO）奨学金及びその他の奨学金（民間団体と地方公共団体）

人物・学業ともに優れ、経済的理由により修学が困難な学生には、日本学生支援機構及び民間奨学団体等による奨学金の給付・貸与制度があります。

（1）日本学生支援機構（JASSO）奨学金

①給付奨学金（原則返還が不要な奨学金）

支給金額は、次のとおりです。（令和2年4月現在）

自宅通学	第Ⅰ区分	29,200円（33,300円）
	第Ⅱ区分	19,500円（22,200円）
	第Ⅲ区分	9,800円（11,100円）
自宅外通学	第Ⅰ区分	66,700円
	第Ⅱ区分	44,500円
	第Ⅲ区分	22,300円

※生活保護世帯（受けている扶助の種類を問いません。）で自宅から通学する人及び児童養護施設等から通学する人等は、上表のカッコ内の金額となります。

高校生等で、令和3年度に進学を予定している方の日本学生支援機構への申込は終了していますが、入学後に申し込むことも可能です。入学後に「入学案内」等により申込手続きを案内します。

②貸与奨学金

奨学金の種類と貸与・給付月額、次のとおりです。（令和2年4月現在）

・第一種奨学金（無利子）

自宅通学 20,000円、30,000円、45,000円から選択
自宅外通学 自宅通学貸与月額のほか40,000円、51,000円から選択
（最高月額には家計基準あり）

※①の給付奨学金と併せて第一種奨学金の貸与を受ける場合、併給調整として貸与を受けられる月額の上限額が制限されますので注意してください。

・第二種奨学金（有利子）

20,000円～120,000円（1万円単位で希望する月額を選択）

◇入学時特別増額貸与奨学金（有利子）

大学の第1学年において、希望により、第一種・第二種奨学金の初回振込み時に、一時金として10万円～50万円を増額して貸与されます。この制度は、一定の収入金額以下の場合、または日本政策金融公庫〔国の教育ローン〕を申し込んで、貸付を受けることができなかった場合に申し込めます。

ア. 申込説明会

日本学生支援機構奨学金を希望する場合は、入学後、申込説明会を開催しますので、必ず出席してください。詳細については、「入学案内」等により通知します。

なお、入学の前年度に採用候補者に内定している場合は、次の「イ. 進学届の提出」を参照してください。

イ. 進学届の提出

入学の前年度に日本学生支援機構奨学生の採用候補者に内定している場合は、あらかじめ日本学生支援機構から交付されている「個人別パスワード」および本学が交付する「学校別パスワード」を使用して、インターネットから直接「進学届」を提出してください。なお、「学校別パスワード」の交付等については、「入学案内」等により通知します。

(2) その他の奨学金（民間団体と地方公共団体）

日本学生支援機構奨学金のほか、教育推進・学生支援部学生課奨学掛では、地方公共団体、民間団体合わせて約90団体の奨学金を取り扱っています。詳細については、「入学案内」等により通知します。

4. 京都大学基金緊急支援一時金

学資を主として負担する方（学資負担者）が亡くなられたり、学生または学資負担者が災害（風水害、地震または火災）により被災するなど経済的な緊急時に、一時金（25万円）を給付（返済不要）し、修学・生活を支援します。

申請期間は当該事由発生日より3ヶ月以内（ただし、卒業・修了予定者については、卒業・修了予定日が属する月の前月末まで）となりますので、事由発生後速やかに教育推進・学生支援部学生課奨学掛にご相談ください。

5. 小口短期貸付

病気、不慮の事故、送金の延着、その他急な出費の場合に、無利子の貸付を行います。貸付金は1万円～5万円（1万円単位）です。この貸付用の資金は本学関係者の寄附によるものです。

なお貸付には、父母またはこれに代わる方を連帯保証人とする「債務保証書」を提出する必要があります（ただし、1万円の貸付の場合は不要）。希望者は教育推進・学生支援部学生課奨学掛窓口へ申し出てください。

6. 学生保険

学生保険として、学生教育研究災害傷害保険（学研災）は、正課や学校行事中、課外活動中、これらに伴う通学中等の事故により、学生が被った傷害に対して適用される保険であり、学生生活を送るうえで重要な役割を果たします。また、学研災の付帯保険として、上記活動中（一部除く）に学生が法律上の損害賠償責任を負うことで被る、対人・対物の損害を対象とした学研災付帯賠償責任保険（付帯賠償）があります。

また、日常生活全般での損害賠償責任をカバーする大学生協が扱う学生賠償責任保険（学賠）があります。

なお、本学では入学の際、原則として、日本人学生は学研災・付帯賠償に、留学生は学研災・学賠に全員が加入することとなっています。

詳細については下記 Web サイトに掲載しています。

【京都大学 Web サイト】

(<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/campuslife/Insurance>)

【大学生協 Web サイト】

(<http://hoken.univcoop.or.jp/student/index.html>)・・・和文

(<http://kyosai.univcoop.or.jp/english/index.html>)・・・英文

7. 学生寄宿舍

京都大学の学生寄宿舍については、大学 Web サイトをご覧ください。以下の担当部署へお問い合わせください。

※京都大学 Web サイト

<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/campuslife/Life>

※教育推進・学生支援部厚生課厚生掛（TEL：075-753-2533）

8. 下宿・アパート等

京都大学生生活協同組合（<http://www.s-coop.net>、TEL：075-771-0823）で、アパート・マンション等の紹介をしています。

9. 福利厚生施設

本学の福利厚生施設は、各構内（吉田、桂、宇治キャンパス）にそれぞれ食堂や購買部を配置し、学生生活における「食」の面でのサポートや生活環境の向上に資しています。

10. 学生総合支援センター

本学は、学生の修学上、適応上の相談に対応し、必要な支援を行うため、学生総合支援センターを置いています。センターには以下の3つのルームがあります。

（1）カウンセリングルーム

心理学を専門とするスタッフが学生生活上のさまざまな悩み（進路選択、学業、就職、人生観、対人関係、家庭、性、性格、心理障害、ハラスメント、その他）に関して、個人の秘密を厳守して相談に応じ、専門的助言と継続的援助を行っています。

（2）キャリアサポートルーム

ガイダンスやセミナー、学内合同企業説明会等の各種イベントと個別相談を通して、学生の進路決定や就職活動を支援します。ルーム内では求人情報、卒業生名簿、先輩の就職活動記録等の資料の閲覧が可能です。

(3) 障害学生支援ルーム

障害により、修学上何らかの支援が必要な学生の相談に応じ、所属学部や関連部局と連携しながら支援を実施します。支援の内容や方法は、個々の状況やニーズと授業内容等の環境的要因をふまえ、専門的な判断により検討します。

1.1. 健康管理部門（保健診療所）

学生の修学や生活を健康面から支援するため、種々の保健・医療サービスを提供しています。全学生が受診する定期健康診断、化学薬品や放射線を取り扱う場合の学生特別健康診断、就職や免許取得時に必要な各種の健康診断を実施するとともに、生活習慣病予防のための保健指導や感染症予防のための予防接種、健康維持増進のための講座・イベントなどを提供しています。また、心身の不調や不安をかかえる学生には診療や健康相談を行っています。保健診療所（吉田・桂・宇治）には医師や看護師が待機しており、気軽にかかれる保健・医療施設です。

1.2. 課外活動

本学における学生の課外活動は、相互研鑽のため学生自らが主体的に行うもので、先輩や部員間の深い絆を育み、自己の生き方を求めながら、自己の存在を確かめる場として人間形成の上で意義あるものです。学部在学生の多くが何らかの形で参加しています。全学公認学生団体は、文化系と体育系に区分され、本学創立まもなく誕生したものから最近結成したものまで、約200団体があります。文化系団体は音楽・ダンス系、芸術・古典系、宗教系、人文・社会・自然系、その他に、体育系団体は体育会所属とそれ以外に分類されます。文化系各団体はそれぞれの設置目的に添って日常活動を行い、その成果を学内外に発表します。体育会所属運動部は、全国7大学総合体育大会や近畿地区国立大学体育大会のほか所属リーグ戦等に、体育会所属以外の体育系団体は所属リーグ戦等に参加しています。こうした日々の課外活動に参加することは、学生生活に張りや潤いをもたらすこととなります。

また、毎年11月下旬に開催の11月祭（大学祭）は日常の活動を学内外に発表する場として、文化系・体育系を問わずさまざまなグループが参加する本学最大の学生イベントです。期間中は講演会、展示会、音楽会、演劇公演、模擬店などが開かれ、大学生活における楽しい思い出の一つとなる行事です。

1.3. 図書館

学内には附属図書館をはじめ、各学部などに設置された約40の図書館・室があり、図書館機構として、連携しながらサービスを行っています。

各図書館・室は、学問分野に応じた図書や雑誌を収集しており、国宝や重要文化財を含む全学の蔵書冊数は、約719万冊に上ります。また、図書館機構は、多くの電子ジャーナルや電子ブック、様々な分野のデータベースをオンラインで提供しています。

各図書館・室には、快適な学習空間を備えており、学習・研究のシーンに合わせて利用することができます。例えば附属図書館には、多数の閲覧席のほか、グループワークが可能なラーニング・コモンズや共同研究室、静かに学習できるサイレント エリア、24時間利用できる学習室24、パソコンが利用できるオープンスペースラボラトリ（OSL）などがあります。

また、各図書館・室では、図書館員が資料収集や調べものをサポートしたり、資料の探し方などの講習会を行ったりしているほか、附属図書館には、大学院生スタッフが相談に応える学習サポートデスクもあります。

さらに、図書館機構では、インターネットを通じて、蔵書検索システムのほか、論文などの京都大学の教育・研究成果や所蔵する貴重資料の画像など広く公開しています。

各図書館・室の利用案内や図書館機構が提供する各種サービスへは、図書館機構Webサイト（URL：<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/>）からアクセスすることができます。

14. 情報環境

京都大学には、勉学から学生生活まで様々な活動を支援する情報環境が用意されており、学生アカウント（ECS-ID）やICカード化された学生証により、本人確認を経て利用することができます。

学内には、情報環境の基盤となる学術情報ネットワークシステム（KUINS：クインズ）があり、学内通信や学外へのインターネット接続に利用されています。KUINSの基幹部分には、ファイアウォールや不正侵入検知を設置し、情報環境を安全かつ安心して利用できるようにしています。

京都大学では、学生所有のノートPCを持参し、授業や自学自習で利用するBYOD（Bring Your Own Device）を推進しており、自分のノートPCやスマートフォン等は、学内Wi-Fi接続サービス（KUINS Air）を使って接続できるようになっています。

また、学内の様々な組織が提供するITシステム・サービスとして、全学生共通ポータルや学生用メール（KUMOI）、教務情報システム（KULASIS）、学習支援システム（PandA）、eラーニング研修システム等があります。

さらに、ICTを活用した自学自習のための共有空間として「ICT commons」を学術情報メディアセンター南館に設置しました。ICT commonsには、持ち込みPCを使った学習やグループ学習に活用できるBYODエリアと、自学自習で使用する固定型PC端末サービスが利用できる共用PCエリアがあります。これらのPC端末には、オフィス系アプリケーション、プログラミング処理、統計処理、数式処理等、必要な様々なソフトウェアを導入しており、大学での授業と自主学習の総合的な情報環境を提供するとともに、電子メールやウェブを利用したコミュニケーションに利用できるようにしています。

また、固定型PC端末サービスについては各学部・研究科のサテライト演習室や附属図書館・吉田南総合図書館で利用することも可能です。

15. 教育職員免許状について

本学で取得できる教育職員免許状は、中学校教諭一種免許状、高等学校教諭一種免許状及び特別支援学校教諭一種免許状（聴覚障害者・知的障害者・肢体不自由者）です。

学部で認定を受けている課程の教科及び教科の指導法に関する科目と併せて、教育の基礎的理解に関する科目等を履修し、免許法所定の単位を修得した者は、中学校、高等学校教諭一種免許状申請の所要資格を得ることができます。（※）

本学の学部にて所要資格を得ることができる教育職員免許状の教科の種類は、国語、社会、地理歴史、公民、数学、理科、英語、農業、情報です。（※）

なお、中学校教諭一種免許状を取得するには、「介護等体験」（特別支援学校で2日間、社会福祉施設等で5日間、計7日間）が義務付けられています。

また、中学校、高等学校教諭一種免許状を取得し、免許法に規定する特別支援教育に関する科目を修得すれば、特別支援学校教諭一種免許状（聴覚障害者・知的障害者・肢体不自由者）の所要資格を得ることができます。

※平成31年度入学者より、各教科の所要資格を得ることができる課程の認定を受けている学部・学科に一部変更がありますので、京都大学 Web サイトで確認してください。

(<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/curriculum/teaching>)

16. CAP制について

「CAP制」とは1学期で履修登録できる授業科目の単位数の上限を設定する制度です。本学では令和2年度入学者より全学部で導入しています。

17. 卒業後の進路

令和元年度卒業者の進路動向は下表のとおりです。卒業者の約58%が大学院に進学し、約32%が就職しています。

令和元年度 卒業者の進路状況

(令和2年6月1日現在)

学部名	進路		卒業者数		進学者数		就職者数		臨床研修医		その他	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
総合人間学部	93	32	36	10	48	21					8	1
文学部	114	86	35	19	62	61					17	6
教育学部	38	34	17	9	20	22						3
法学部	224	102	61	43	123	54					40	4
経済学部	218	55	20	6	184	47					14	2
理学部	245	27	201	20	27	3					16	4
医学部	84	27	1				78	27			5	
医学部 人間健康科学科	35	95	18	33	15	54					2	7
薬学部 薬科学科	43	13	37	12	4	1					2	
薬学部 薬科学科	13	17	2	1	11	14						2
工学部	842	85	734	71	75	7					33	7
農学部	211	99	166	79	37	17					8	3
男計	2,160		1,328		606		78		27		145	
女計	672		303		301						39	
合計	2,832		1,631		907		105				184	
卒業者数に占める割合			57.6%		32.0%		3.7%				6.5%	

*進路状況が未回答の者がいるため、進路種別の合計が卒業者数に一致しない。

学習用ノートパソコンおよびインターネット環境の準備について

入学後は、授業でのパソコンの活用を始め、自宅やその他の場所など、様々な場面でノートパソコンとインターネットを利用することが必要となります。

入学の際には、ノートパソコンを準備していただくことになりますので、あらかじめお知らせします。また、新型コロナウイルス感染拡大防止により、オンライン授業を中心に実施する可能性があるため、通信量を気にしないで使えるインターネットアクセス環境も整えるようにしてください。

ノートパソコンの推奨仕様や通信環境の詳細については、入学案内に記載しますので、必ずご確認ください。

【 問 い 合 わ せ 先 】

各学部教務担当

学 部	担当掛	電話番号	住 所
総合人間学部	教 務 掛	075-753-6506	〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町
文 学 部	第一教務掛	075-753-2709	〒606-8501 京都市左京区吉田本町
教 育 学 部	教 務 掛	075-753-3010	
法 学 部	教 務 掛	075-753-3107	
経 済 学 部	教 務 掛	075-753-3406	
工 学 部	教 務 掛	075-753-5039	
医学部医学科	学部教務掛	075-753-4325	
医学部人間健康科学科	教 務 掛	075-753-9313	〒606-8502 京都市左京区北白川追分町
薬 学 部	教 務 掛	075-753-4514	
理 学 部	学部教務掛	075-753-3637	
農 学 部	学部教務掛	075-753-6012	

入学試験関係

担当部課掛	電話番号	住 所
教育推進・学生支援部 入試企画課入試第一掛	075-753-2521	〒606-8501 京都市左京区吉田本町

入学科・授業料免除、奨学金関係

担当部課掛	電話番号	住 所
教育推進・学生支援部 学生課奨学掛	075-753-2536	〒606-8501 京都市左京区吉田本町

学生寄宿舍関係

担当部課掛	電話番号	住 所
教育推進・学生支援部 厚生課厚生掛	075-753-2533	〒606-8501 京都市左京区吉田本町

■ 京都大学特色入試に関する問い合わせ先

tokushoku-nyushi@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

メールにてお問い合わせください。原則として、お問い合わせに対して個別に回答できませんが、京都大学特色入試 Web サイトに「よくあるご質問」としてまとめて回答いたします。

■ 京都大学特色入試 Web サイト

京都大学 Web サイト ホーム＞入試・高大連携＞特色入試

<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/admissions/tokusyoku/>



京都大学

KYOTO UNIVERSITY

京都大学 教育推進・学生支援部入試企画課
京都大学 Web サイト <http://www.kyoto-u.ac.jp/>